

健康管理

■保健管理センター概要

担当部署

- ・保健管理センター



■健康診断関係

本学では、皆さんが学業に励み、健康で明るい学生生活を送ることができますように、専門的立場で支援をする施設として、保健管理センターを設置しています。医師・カウンセラー・保健師・看護師の専門職がおり、皆さんの健康管理のサポートをします。英語での相談にも対応しています。健康で安全な大学生活のために病気の予防や健康の増進に心がけましょう。

受付日時：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

8：30～17：15

連絡先：保健管理センター大岡山 03-5734-2057・2065

保健管理センターすずかけ台分室 045-924-5107

●学生一般定期健康診断

全学生を対象に、学生一般定期健康診断を行っています。

健康診断は、疾病の早期発見・早期治療を主な目的にしているため、毎年必ず受診して下さい。

●学生特殊健康診断

研究室に所属している学士課程学生、大学院課程学生、非正規課程学生で、電離放射線や有機溶剤取扱者、その他特殊業務従事者には、春と秋に特殊健康診断を行います。自身が該当するかは必ず指導教員に確認してください。

●健康診断証明書発行

学内に設置された証明書自動発行機（P44参照）から発行できます。なお、証明書自動発行機から入手できない場合は、保健管理センターにお問い合わせ下さい。大学の健康診断を受診していない場合は証明書を発行できませんので、外部医療機関において有料で受けて下さい。

■診療

【大岡山医師・カウンセラースケジュール】



【すずかけ台医師・カウンセラースケジュール】



●内科診療

内科医が相談及び診療にあたっていますので、日程についてはホームページでご確認下さい。スケジュールに変更がある場合があり、事前に電話で確認して下さい。

●精神科診療

ストレス・精神的不調など、メンタルヘルス面でのケアと治療・相談には、精神科医が応じます。大岡山・すずかけ台いずれのキャンパスでも相談可能です。予約が原則ですが、緊急時にはご相談下さい。秘密は厳守されます。

健康管理

■カウンセリング

●カウンセリング

学生生活における不安、悩み、性格や対人関係など幅広いことがらについて、男性または女性の心理カウンセラーが相談に応じています。1回の相談時間は、30～50分です。電話または受付でお申し込み下さい。

■応急処置・ 健康相談・ その他

●応急処置

けがをした場合や体調が悪い場合は、応急処置を行い、必要に応じて医療機関の紹介を行います。また、休養ベッドを備えています。

●健康相談

心身の不調や病気などについての疑問、また、健康診断等で高血圧・肥満などを指摘された方について、本学の医師・保健師・看護師が相談に応じています。

●計測

身長・体重・体脂肪・血圧・視力・聴力・握力はいつでも計測できます。

●貸し出し

車椅子・松葉杖・担架を貸し出しています。必要時はご利用下さい。

●アルコールパッチテスト

アルコールについて自分の「体質」を知ることができます。所要時間は20分ほどです。事前にメール等でお問い合わせください。

hokenkanri@jim.titech.ac.jp

●普通救命講習会・AED講習会

消防署の協力による普通救命講習会、および、保健管理センタースタッフによるAED講習会を開催しています。

●健康保険証

学外の医療機関で診察を受けるには健康保険証が必要です。健康保険証または遠隔地被扶養者証を必ず用意し携帯しておくのがよいでしょう。

●感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等）を疑う場合／かかった場合

感染が疑われる場合は、医療機関を受診しましょう。自分が、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症発生報告の対象となる疾患にかかった場合は、所定のT2Formから速やかに報告してください。報告完了後は、保健管理センターから届くメールの案内に従ってください。

2週間以上咳や微熱が続くような場合は、単なる風邪と考えず、医療機関を受診しましょう。結核や百日咳の可能性もあります。

■感染症

【感染症情報】



健康管理

- ※ 普段から「手洗い」の励行、「咳エチケット」を心がけて下さい。
- ※ 公欠届については、P13をご確認下さい。

●予防接種（VPD）

本学の感染症に対するリスク管理の観点および健康管理のため、麻疹（はしか）・風疹（三日はしか）・水痘（水ぼうそう）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・破傷風の罹患歴及び予防接種歴を、入学前に母子手帳等で確認して下さい。罹患歴や予防接種歴がない、もしくは不明確な場合は、医療機関等で相談の上、入学前に予防接種を受けることをお勧めします。

入寮者については、侵襲性髄膜炎菌感染予防のため、4価髄膜炎菌ワクチンの接種もご検討下さい。